## ― 5つの行動計画 ―

<行動計画 ①> **学びあい・つなかいあい 情報サイト** の開設

(生涯学習ポータルサイト)

<行動計画 ②> **ひの学人ネットワーク会議** の設立

(生涯学習懇話会)

<行動計画 ③> **笶顔 あつまれ! 発表会** の開催

(生涯学習発表会)

でのびと <行動計画 ④> *"学ぶ日野人" 応援!補助金* の創設

(生涯学習推進事業補助金)

<行動計画 ⑤> "まなび創造"ネットワーク の構築

(生涯学習調整会議)

### <行動計画 ①> 学びあい・つなかりあい 情報サイト の開設

(生涯学習ポータルサイト)

#### 【現状と課題】

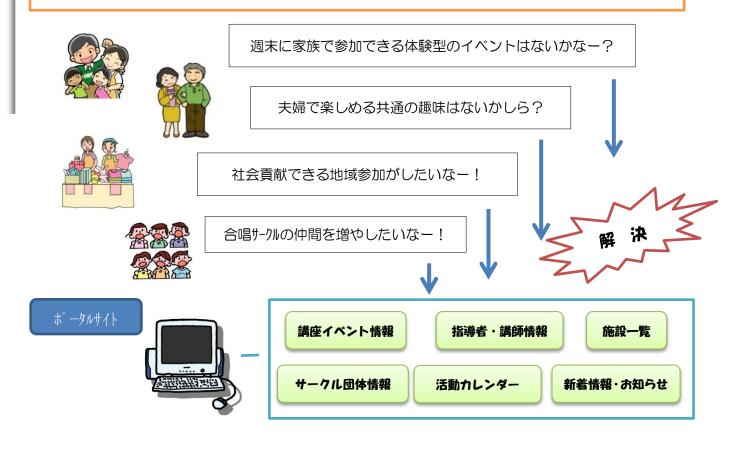
- ・何かを学びたい人が、どのような場所やグループがあるか見つけられない
- ・自分の持っている知識や経験を教えたり、社会の役に立てたいがどうすればよいかわからない
- ・市内の学習会や講演会・観察会に参加したいがどこで探せばよいかわからない

#### 【狙い】

- ・生涯学習情報の一元化
- ・分かりやすい情報発信

#### 【具体策】

- ・生涯学習の様々な情報をインターネット上のポータルサイトを立ち上げ発信
- ・市内団体サークルの紹介やイベント情報、そして相談コーナーを設けるほか官民学の境なく、市民 の学びに有用な情報を発信



※ポータルサイト: インターネット上で、必要な情報を得るために最初にアクセスするような、各種の利便性を備えたサイト

## <行動計画 ②> ひの学人ネットワーク会議 の設立

(生涯学習懇話会)

#### 【現状と課題】

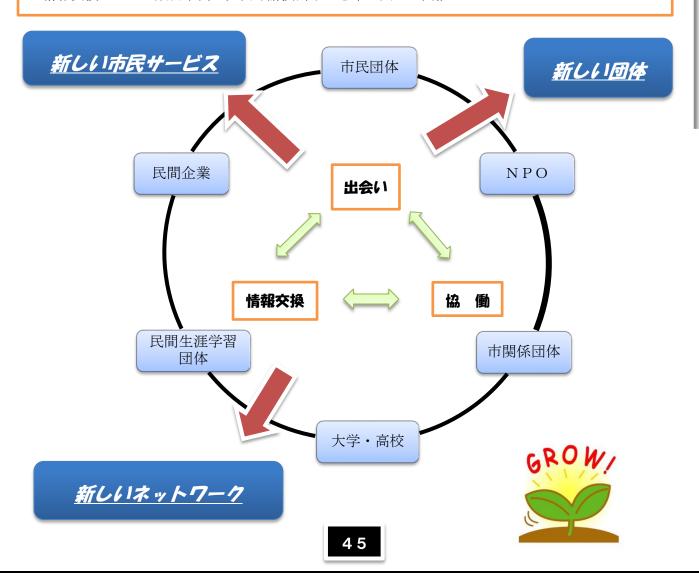
- ・市内には官民学を問わず多くの生涯学習関連施設や団体が存在するが横のつながりがない
- ・各施設・団体が課題・問題点を抱えている

#### 【狙い】

- ・従来つながりのない施設・団体の「連携」や「相互補完」の創出
- ・団体間のコラボレーション (共同作業) による新しい市民サービスの創造

#### 【具体策】

- ・学びや活動の場や機会を提供している団体・組織・グループが交流し、情報交換を行い、相互補完 やつながりが形成され、有機的な活動になるように官も民も学も一緒に行う懇話会的な「学び」か ら見るまちづくりの会合を設立
- ・情報交換のほかに成功事例の発表や講演会などを年2回ほど開催



## <行動計画 ③> 笑顔 あつまれ!発表会 の開催

(生涯学習発表会)

#### 【現状と課題】

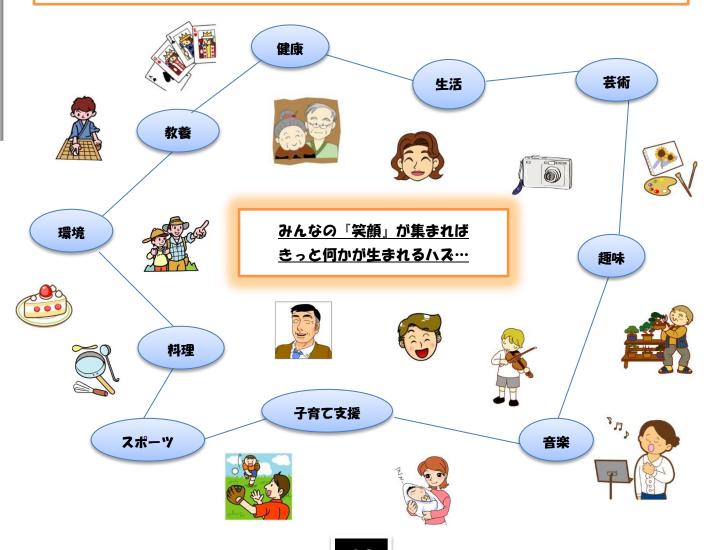
- ・分野ごとの個別の成果発表の場はあるが、生涯学習全般にわたる成果発表の場がない
- ・高齢化の影響により存続できず解散していく団体が年々増加

#### 【狙い】

- ・生涯学習の振興とその気運づくり
- ・分野を超えた団体・人の出会いの創出
- ・一緒に学び・学びあう新しい仲間(新規会員)を増やす

#### 【具体策】

- ・市内で活躍している団体や個人の活動紹介や成果発表・会員勧誘等の場としての「発表会」の開催
- ・人と人、団体と団体とが交流し、諸力融合の場となるような場を想定



# <行動計画 ④> "学ぶ日野人" 応援!補助金 の創設

### (生涯学習推進事業補助金)

#### 【現状と課題】

- ・生涯学習活動を行っている団体の大きな課題のひとつは活動資金の捻出
- ・団体等が新しい試みを行う時の初期費用が確保できない

#### 【狙い】

- ・生涯学習振興のインセンティブ (動機付け)
- ・ 生涯学習関連団体の育成

#### 【具体策】

・市民の自主的・主体的な学びの場・活動が広がる事業を行おうとしている組織・団体等に、補助金 を支給し応援



## <行動計画 ⑤> "まなび創造" ネットワーク の構築

(生涯学習調整会議)

#### 【現状と課題】

- ・ 行政による学びの場がそれぞれのセクション (部門) で未調整のまま実施
- ・目的・対象・開催日時・講師・学習方法など、学び手にとってのムリ・ムラ・ムダが存在

#### 【狙い】

- ・学びやすい環境醸成
- ・日程・内容等が重複・競合しないようにする
- ・情報や課題の共有

#### 【具体策】

・行政等の各セクション(部門)の情報交換を四半期ごとに実施

